

## 米国大統領選挙結果についての会頭コメント

米国経済の立て直しが最大の争点となった今回の大統領選挙において当選したバラク・オバマ氏が率いる次期政権には、実効ある政策を早期に打ち出し、ブッシュ政権から積み残された金融システムと景気の立て直しに最優先で取り組み、各国と協調のもと世界経済の安定に注力してもらいたい。

米国発の金融危機に端を発した為替や株式市場の混乱により、日本の実体経済に及ぼす影響が懸念されている。ハイテク関連企業を中心とした京都の輸出関連企業にとっても、9月期決算において業績の下方修正など厳しい局面を迎えており、米国経済の立て直しへの期待は大きく、新大統領の強いリーダーシップを期待したい。

また、日本の与野党は政局を優先させることなく、新大統領が示すことになる経済政策を踏まえ、実効性の高い政策を第一義として現在の世界的な金融・経済危機の打開に尽くしてもらいたい。

平成20年11月5日  
京都商工会議所  
会頭 立石 義雄